

## 大学問題に関する教職組合一見解

（注）「明治大学新聞」は、明治大学の学内報紙で、毎週金曜日に発行されています。この記事は、1969年10月16日号に掲載されたものです。

この見解は、明治大学の教職員が、大学問題に対する意見をまとめたものです。この見解は、以下のような点について述べています。

- 教育・研究体制の確立：明治大学は、これまでの教育・研究体制を改め、新たな研究・教育体制の確立を目指すと述べています。この見解では、その方向性と、その実現のための具体的な取り組みが示されています。
- ハリケーン運動への対応：ハリケーン運動は、明治大学において、1968年から1969年にかけて大きな影響を与えた社会運動です。この見解では、ハリケーン運動に対する反応と、その影響に対する認識が述べられています。
- 大学問題の解決：最終的には、明治大学の問題に対する解決策として、明治大学の運営方針や、組織構造の改定などを提唱しています。

1969.10.16 明治大学新聞

# 上からの改革を拒否

## 新たな研究・教育体制の確立

### （注）「明治大学新聞」

### の基本方針

（注）「明治大学新聞」は、明治大学の学内報紙で、毎週金曜日に発行されています。この記事は、1969年10月16日号に掲載されたものです。

この見解は、明治大学の教職員が、大学問題に対する意見をまとめたものです。この見解は、以下のような点について述べています。

- 教育・研究体制の確立：明治大学は、これまでの教育・研究体制を改め、新たな研究・教育体制の確立を目指すと述べています。この見解では、その方向性と、その実現のための具体的な取り組みが示されています。
- ハリケーン運動への対応：ハリケーン運動は、明治大学において、1968年から1969年にかけて大きな影響を与えた社会運動です。この見解では、ハリケーン運動に対する反応と、その影響に対する認識が述べられています。
- 大学問題の解決：最終的には、明治大学の問題に対する解決策として、明治大学の運営方針や、組織構造の改定などを提唱しています。